

議会運営委員会協議結果

日時：平成25年1月11日（月）

開会：午後 3時00分

閉会：午後 5時10分

場所：議会会議室

1. 議会運営委員会視察について

【久世孝宏委員長】 議会運営委員会の視察について、政策提言機能の向上を仮のテーマとして正副委員長で視察先を探した。第1候補として熊本県合志市を訪問したいと考えているが、その他に岐阜県高山市を候補と考えておりそれぞれ近隣でもう1カ所訪問したい。日程は平成26年1月27日（月）、28日（火）もしくは2月3日（月）から7日（金）の週で1泊2日、副議長の参加についてはどうするのかを含め考えてもらいたい。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 視察先は熊本県合志市を第1候補とし副議長にも同行いただき、副議長の同行については、決まりではないので次回にはまた協議していただく。日程は2月3日（月）から6日（木）の間で、3日（月）、4日（火）を第1候補として調整する。もう1カ所近隣で視察したいが、これについては正副委員長で決めたい。

了承

2. 議会報告会について

【久世孝宏委員長】

1. 市民からの意見に対する対応についてきちんと報告する仕組みづくり
2. 次回の開催日と会場の決定、及び資料の事前配布と配付資料の内容
3. 議会日より、市報への掲載日程の決定、まちづくり広場への連絡等他に広報手段の提案
4. 資料の事前配布の方法
平成26年度の開催日程と方針の決定
議会報告会担当を議会運営委員会から切り離して別組織で運営
議会だよりの資料としての活用

以上の点を議題として12月定例会中に議会報告会だけを議題とした議会運営委員会を開催したい。事前に会派内、会派以外とも話をしていただき3. 4の内容について意見を出してほしい。

【山本半治委員】 報告会の内容の反省はないのか。

【久世孝宏委員長】 時間配分は見直す必要がある。集中して協議したいので他にも話し合いたいことがあれば事前に正副委員長まで連絡してほしい。

了承

3. タブレットPC、補足映像の活用について

【久世孝宏委員長】 試行期間が終わり今後本格導入とするのか、やめるのか、試行を続けるのか考えを伺いたい。まずPCタブレットについては本格導入を進めていくことで良いか。

【新美保博委員】 本格導入とはどういう意味か。

【久世孝宏委員長】 試行という扱いを変えて本格実施とするもの。

【新美保博委員】 今の状況は持っている人、持っていない人がいるがそれも自由、委員会に持ち込むのも自由ということで変わらないことで良いか。

【久世孝宏委員長】 試行の条件は自分の持っているものを持ち込み自由としていた。パソコン

はやめよう、モラルを持って使おうという内容で進んでいた。それを受け継ぎ試行を取り外して進めていきたい。

了承

【久世孝宏委員長】次に補足映像についてもこれまで特に問題はなく、試行をとり本実施としていきたい。要綱を作成しているので、こちらも試行を削除する。

【山内悟代理委員】議員にアンケートを取った結果はどうか。各議員がどう答えたのか内容を把握していない。

《休憩》

【沢田清委員】アンケートは次回の議会運営委員会までにまとめる。否定的な意見はなかった。

【久世孝宏委員長】結果は事務局の交換箱を通して知らせてほしい。試行を外し本格実施としていきたい。活用方法については今回示した変更点について意見をお聞きし、次回の議会運営委員会で固まったものとしたい。

【沢田清委員】アンケートの中に登壇時の質問に使わない映像を再質問で使ったことが挙げられていた、その点についても考えてもらいたい。

《休憩》

【久世孝宏委員長】補足映像の活用について一般質問の性質上、最初の質問で答えが出るのが望ましいという意見もあり、再質問が深くなっていったときに補足の映像が必要なのかという議論もあり、やり方の中で対処できる部分もあると思うので、一旦その文を入れたものを事前に提示させてもらう。次回の議会運営委員会でこのことについて決定していきたい。

了承

4. 長寿訪問について

【久世孝宏委員長】このことについて、改めて事務局より説明をお願いする。

【原田桂事務局長】高齢者の数が増えてきており、福祉部長と議長が話しをする中で全議員での訪問という話が出てきた。これについては議会運営委員会で決めるべきことであり協議をお願いする。

《休憩》

【久世孝宏委員長】長寿訪問についてはハードワークの解消を考慮する中で、議員全員まで対象を広げる必要もないであろうということで意見をまとめる。

(100歳以上の訪問を副市長副議長まで広げて行い、これまでの副市長と副議長訪問分を他の訪問者で手分けする、100歳以上も含めて訪問者全員で手分けする等)

了承

5. 農業経営士会との懇談について

【中村宗雄議長】先日農業委員会の会長が県大会開催の挨拶に訪れた折、半田市の農業について議員と懇談の場を持ちたいとの申し出があり、公務とするか任意とするかを協議したい。

【久世孝宏委員長】やりたいということに関して当然やっていくべきであるが、出席は公務か任意かという点について諮りたい。

【新美保博委員】議会全体の問題なのか、全員なら公務とすべき。

【中村宗雄議長】おでかけ委員会のように先方から望まれれば建設産業委員会での対応がこれまでの例であるが、委員会では年度が変わればメンバーも変わる。半田市の農業全体に関することであり全員で考えてもらいたいという要望があった。

【新美保博委員】この会がどういう会かは別にして、今後ほかの会から同様の要望があれば同じ扱いをするのかも合わせての判断が必要。以前この会と建設産業委員

会で懇談しており、2回目を開催する際に先方の都合がつかないということ
で止めになった経緯がある。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 先方から議会全員の方と懇談がしたいと話があったもので、出席者は公務
扱いとするが欠席の場合でも欠席届は不要とする。開催時間が変更になり
懇談会が午後3時30分から、懇親会が午後5時30分からとなったので
周知をお願いする。11月20日（水）までに会派ごとに出欠をまとめて
事務局まで報告をお願いする。

了承

6. 平成26年第1回半田市議会定例会の会期日程について

【久世孝宏委員長】 予算審査に係る常任委員会の開催について、これまでの平均審査時間が2
時間半であり、会期中各委員会の同時開催を避けるため今回の日程は2日
半で設定した。また一般審質問通告締切も昨年示した案より5日遅くし、
2月12日（水）とした。これについて協議願いたい。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 過去2年間の審議時間を考慮すると2日半での委員会開催も出来るが、従
来どおり各委員会の開催期間は3日間を確保することを優先すべきとして
3月18日（火）の総務委員会、文教厚生員会を午前9時30分からの同
時開催とする。

了承

7. その他

(1) 長期療養中委員の代理出席の取り扱いについて

【久世孝宏委員長著】 現在、議会運営委員会に長期療養中の委員に変わりオブザーバーとして代
理委員が出席しているが、採決権がなく議会運営委員会の他に政策調査研
究プロジェクトにも関係することであり、代理出席委員の取り扱いにつ
いてどうすべきか。

《休憩》

【久世孝宏委員長】 代理出席する議員の扱いはオブザーバーとしての立場とし、採決権は
ない取扱いとする。政策調査研究プロジェクトについても、代理出席とし
て対応する。

了承

(2) その他

【中村宗雄議長】 衣浦5市議長会議の中で衣浦港湾計画について議員の勉強会を行おうとい
う案が挙がっており、幹事市の碧南市から平成26年1月31日（金）午
後4時から衣浦グランドホテルにおいて、衣浦港湾計画をテーマに勉強会
を行いたいと打診があった。またその後交流会を開催する予定で正式文書
は12月送付される。ただこの日は仮だが総務委員会の視察も予定されて
おり協議を願いたい。

【久世孝宏委員長】 勉強会の日程はこの日で決定ということに留めておき、総務委員会の視察
との対応は後日調整する。

了承